

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (甲信越)		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	お客様の様子	・後を見る者がいないということで、墓じまいや仏壇の処分、お寺の檀家抜けなどの相談が増えている。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・4Kテレビや白物家電、特にエアコン等の動きが少しずつ良くなってきている。
		スーパー（企画担当）	単価の動き	・以前は動かなかった高額品の動きが良い。年末のおせちやクリスマスケーキの予約も、高い物から売れている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・クリスマスケーキは比較的良かったが、年末のおせちや年越しそばは従来に比べて余り良くなく、前年割れであった。全体的には今一つであるが、数か月前と比べれば割と良い数字である。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・軽自動車を中心に新車販売台数が伸びている。自動車メーカーの不正検査問題の影響も薄まってきている。
		自動車備品販売店（経営者）	来客数の動き	・タイミングよく降雪があり、冬用商材の販売が好調である。前年は雪が少なかったため、買換えを今年に伸ばしていたようである。
		都市型ホテル（支配人）	来客数の動き	・例年、10月下旬以降は宿泊客数、宿泊予約共に落ちてくるのだが、今年は12月も順調に推移している。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・若い客の美容のニーズが変わり、従来はカット、カラー、パーマだったのが、メイク、ネイル、エステ、まつげエクステまでプラスされている。客1人の平均単価は上昇しているが、全体の売上はさほど増加していない。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・高額で修理をするなら買換えるという動きはあるものの、価格が下落しているため、利益も薄い。
		百貨店（営業担当）	販売量の動き	・単価はそんなに落ちてはいないが、販売量はやはり減っている。
		百貨店（店長）	販売量の動き	・売上は伸びないものの、以前に比べて高額品が売れている。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・クリスマス商戦はほぼ予定どおりだが、ケーキやクリスマスブーツなどはダウントレンドである。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・客の節約志向の影響で、来客数に若干の落ち込みがある。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・年々客数が減少傾向にある。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・今月上旬は車検や一般整備の入庫が多く、新型車の見積依頼も多かったものの、車両販売契約には時間が掛かっている。年式の関係なのか、年明けに契約したいという客が多い。
		乗用車販売店（管理担当）	販売量の動き	・数字的に見て変化は感じられない。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・低調な傾向が、続いている。
		観光型ホテル（支配人）	来客数の動き	・忘年会シーズンを迎え、宴会の受注件数はおおむね良好な一方、宿泊は伸びていない。
		観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・忘年会の入込が悪く、売上は厳しい。以前にもこのようなことがあったが、それは、景気が良すぎて会社などの休みが減り、忘年会が実施されなくなるケースである。忙しいために忘年会需要が減って、旅館業界の売上減というパターンかもしれない。
		旅行代理店（副支店長）	来客数の動き	・国内旅行は前年とほぼ変わらないが、海外旅行は、やはり北朝鮮や他地域の情勢不安などが響き、若干減少している。また、天候が悪くなかったため、農家は収入減で、募集旅行などが減少している。
	タクシー運転手	販売量の動き	・6月以降11月まで前年比が平均で95%、6月以降は100%を超えた月がない。周囲の会社もほぼ同じである。12月も95%くらいで落ち着きそうである。	
	通信会社（経営者）	お客様の様子	・年末でも、新規加入より保留、解約件数の方が上回っており、厳しい。	
	ゴルフ場（経営者）	それ以外	・スタッフの高齢化と若手社員の転職による退社が多くなっている。人材不足によるサービスの低下が心配である。	
	ゴルフ場（経営者）	それ以外	・当ゴルフ場は降雪のため、今月初めからクローズしている。	
	設計事務所（経営者）	来客数の動き	・依頼数は多く、下請に協力してもらう物件も出ている。	

	商店街（代表者）	販売量の動き	・本来なら師走の雰囲気があっても良い時期だが、クリスマスソングとは裏腹に、相変わらず人出がなく閑散としており、売上も低調である。商店街も気力がなく、歳末売出しの企画もないので、それも仕方ない。	
	商店街（代表者）	来客数の動き	・冬で寒くなったということもあるが、当店は地域の中心の商店街にありながら、どうなっているのかというくらい客足がない。	
	商店街（代表者）	お客様の様子	・贈答品戦線は例年並みだったが、年末はいつにない寒さ続きで静かであった。	
	百貨店（売場担当）	それ以外	・通常、冬のセールは1月の半ばからスタートするのだが、今回は初売りの直後に始まるため、例年ならセール前に定価品を購入する客の数が減少し、セール待ちの客が多数である。また、今月はイレギュラーに大きな顧客施策が2本あったにもかかわらず、月末に向かうごとに客数が減少し、勝ち分の売上がどんどん負けてきている。	
	スーパー（経営者）	来客数の動き	・前年、100m先の地銀の店舗が閉鎖し、ATM1台の稼働となったため、来客数が減少しており、9月は前年比98%、10月94%、11月101%、今月は24日まで78%である。売上は4月から115%と伸びてはいるが、外販で稼いでおり、店売りの減少を外販で補っている。	
	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・天候の影響もあり、週末の動きが悪い。人口減に対し、購買箇所は増加しているため、1店舗ごとの売上、来客数は減っていくばかりだが、現状では、何も対策を取っていない。	
	コンビニ（店長）	お客様の様子	・今月は特に、イベントや催物が多い月のはずだが、客はイベントや催物があっても、大きく動くということがなくなってきている。	
	スナック（経営者）	来客数の動き	・宴会の動きは前年並みだったが、フリーの客が少なく、トータルではやや減収である。	
	スナック（経営者）	来客数の動き	・来客数の動きから悪くなっていると回答したが、競争相手の様子も聞いてみたい。とにかく今年は忘年会等が本当に少なく、来年はどうなるのかと心配している。	
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・予約状況は数か月前から変わらず好転せず、悪い状態で推移している。そのなかでも前月はフリーでの利用が回復傾向にあったが、今月は動きが鈍っている。クリスマス期間は曜日の関係もあり向上に推移したが、それ以外では動きがなく、消費単価も大幅に落ち込み、悪化している。	
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・ホテルで販売しているおせちを値上げしたところ、前年より販売量が100台減少した。	
	遊園地（職員）	来客数の動き	・コラボやクリスマス等の各種イベントを実施したが、首都圏のファミリー層の集客が弱く、3か月前よりやや悪くなっている。	
	×	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・今月上旬で冬支度も終わり、中旬には修理の仕事も少なくなっている。
企業 動向 関連  (甲信越)	-	-	-	
	*	*	*	
		食料品製造業（製造担当）	受注量や販売量の動き	・販売する店がなくなった分、販売量が減っている。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新製品受注は多少あるものの、クリスマス関連のインターネット販売及びワークショップの予約などが低調である。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・少量、短期の仕事は入ってくるようになったが、長期で安定した案件の受注は少ない。
		その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・小売店の店頭で少し動きが出ている。展示会の来場者は少ないものの、一部顧客の大口購入に支えられて、売上は前年よりも多少は良くなっている。ただし、卸売はいまだに動きがなく、売上は前年より悪い。回復感は見られない。
		金融業（調査担当）	取引先の様子	・製造業を中心に、企業の景況感が高い水準を維持している。観光面でも冬場の降雪が順調で、スキー場の雪不足問題が生じていない。
		金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・当地域では、富士山観光等による外国人客の増加に伴って恩恵を受けているサービス業を中心に、地域の景気は上向いている。ただし、観光に直接関係しない地域は恩恵を受けられず横ばいである。製造業は取引先によって、2極化している。

	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	受注量や販売量の動き	・小規模の運送屋の話では、配送荷物は前年をやや上回るが、この時期は再配達も多く、ガソリン価格の値上がり利益が利益を圧迫しているとのことであった。今月のチラシ出稿量は94.6%で、年間を通して前年を上回る月はなかった。
	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・企業の受注の少なさを個人客の小口工事受注の増加分でカバーしている状態である。
	x	*	*
雇用 関連	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人倍率が5か月連続して上昇しており、ここ3か月では、1.50倍以上で推移している。
	*	*	*
(甲信越)	人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	・案件は変わらず、求人数も変わらない。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数は前年同月比9.0%増加、13か月連続で前年比増となっている。なかでも宿泊、飲食サービス業は県内外の福祉施設開設や既存施設の新規受託に伴う給食調理などの求人増や、運輸業におけるコンビニや通販等の物流活発化によるドライバー、倉庫作業等の求人増がみられている。一方、新規求職者は前年同月比3.5%減少となり、未充足求人が増えている。
	-	-	-
	x	-	-